An underwater photograph showing a vibrant coral reef with many small, colorful fish swimming in the clear blue water. The image is overlaid with diagonal bands of semi-transparent orange, grey, and white. The text is positioned in the lower-left corner.

# 内定者の 声

令和8年度入省予定  
一般職理工系



# はじめに

「内定者の声」を手にとっていただき、ありがとうございます。  
本書は未来の仕事仲間たる皆さんの不安や疑問を解消するために、内定者が作成したものです。第1部では「内定者はどのような人か」、第2部では「公務員試験とはどのようなものか」、第3部では「官庁訪問はどうだったか」について記載しています。  
ぜひご参考にしてください！

2025年12月 環境省一般職理工系内定者一同

## 本冊子の構成

### はじめに

#### 第1部 内定者を知ろう！（P.2 ～ P.7）

- ☐ 内定者の基本データ（性別の比率 等）
- ☐ 就活事情
- ☐ 環境省への志望理由

#### 第2部 公務員試験を知ろう！（P.8 ～ P.12）

- ☐ 内定者の公務員試験基本データ（試験区分、勉強方法 等）
- ☐ 勉強内容・試験内容について

#### 第3部 官庁訪問を知ろう！（P. 13～ P.20）

- ☐ 環境省の官庁訪問について
- ☐ 内定者の官庁訪問基本データ（併願先 等）
- ☐ 官庁訪問についての座談会

### おわりに



# 第1部

## 内定者を知ろう！



# 第1部 内定者を知ろう！

令和8年度入省予定の一般職理工系内定者は、全4名となりました。

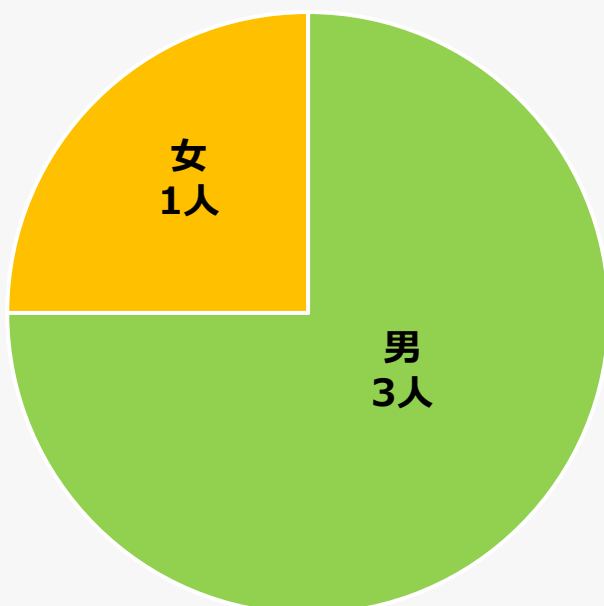
第1部では、まず今年の内定者の内訳を過去5年間（令和3年度から令和7年度まで）のデータと併せて概説したのち、内定者各人のプロフィールを掲載しています。

また、個人情報保護の観点から実名の代わりに各内定者のペンネームを使用しています。あらかじめご了承ください。

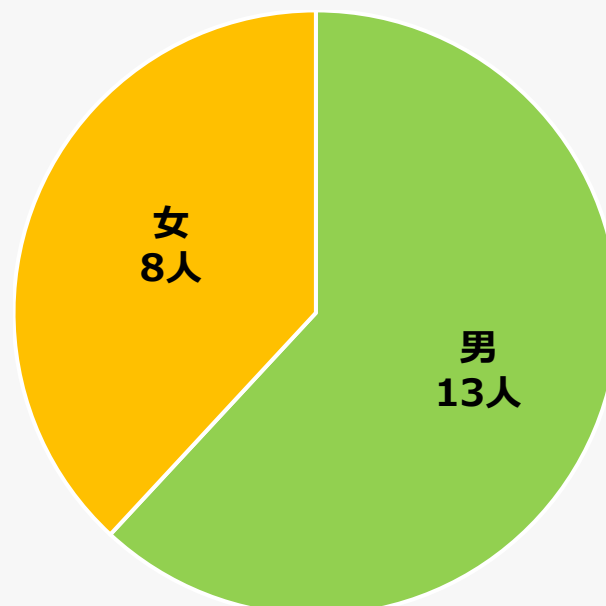
## □ 内定者の基本データ

### □ 男女比

令和8年度入省予定内定者

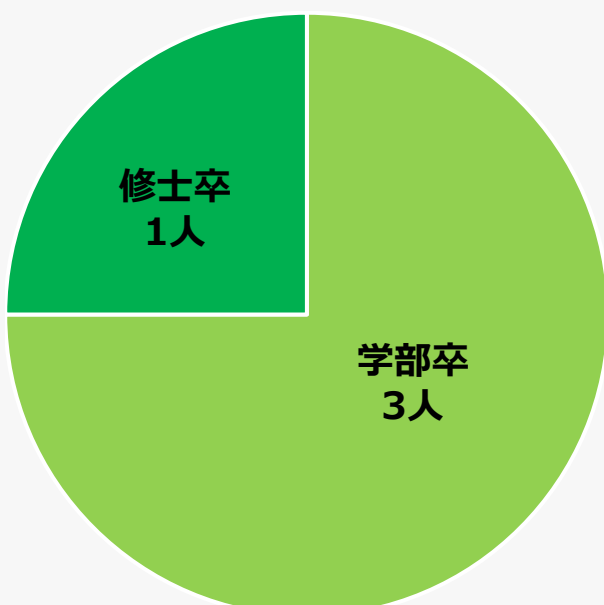


令和8年度訪問者

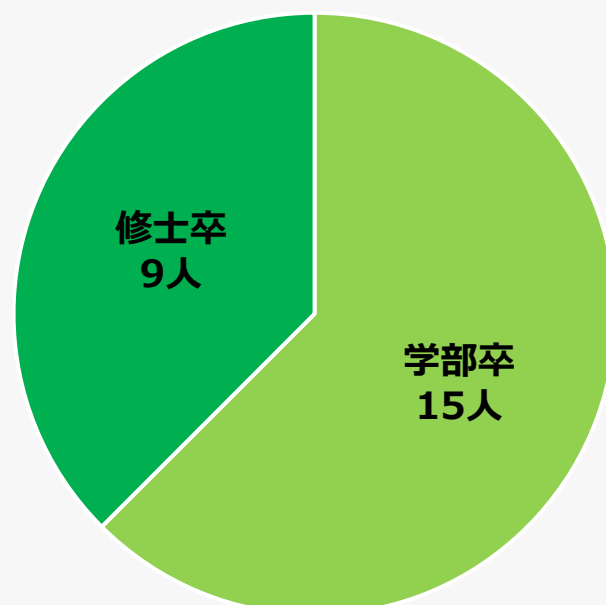


### □ 最終学歴

令和8年度入省予定内定者



過去5年間



No.1 Door

(24歳・男)

プロフィール

試験区分	化学
大学所在地	神奈川県
学部/研究科	理工学部
学科/専攻	情報環境専攻
研究内容	PFASの構造推定
出身地	愛知県
部活動	なし
サークル	フットサル



就活事情

併願先(民間)	なし
併願先(他省庁)	なし
インターン参加先	なし
就活の経験談	試験対策は、過去問を10年分解きました。 解説が入手できなかったなので、ChatGPTを活用して対応しました。

プライベート  
趣味/特技

フットサル  
カラオケ

好きなもの

海鮮

環境省への志望理由

大学ではPFASという環境汚染物質について研究を行っていました。  
研究を通じて、身近な環境問題が人の健康や生態系に与える影響を実感しました。  
また、汚染の防止や浄化の仕組みを学ぶ中で、環境保全の重要性を強く意識するようになりました。  
こうした経験から、環境を守る取り組みに主体的に関わりたいと考えるようになりました。

No. 2

うば

(22歳・女)

プロフィール

試験区分	化学
大学所在地	新潟県
学部/研究科	理学部
学科/専攻	理学科
研究内容	長鎖ポリエーテル置換両親媒性金属 フタロシアニン類の合成と光化学特性の解明
出身地	福島県
部活動	卓球部
サークル	学祭運営



就活事情

併願先(民間)	なし
併願先(他省庁)	農林水産省
インターン参加先	宮城県庁

就活の経験談

2年生の頃から公務員志望だったため民間就職は考えておらず、4年生の夏まで内定がなく不安もありましたが、自分の目標に向かって努力を続けました。

環境省への志望理由

私は福島県出身で、震災を経験したことから、漠然と故郷の復興や発展に貢献したいという思いを抱くようになりました。環境省は中間貯蔵施設の管理や再生可能エネルギーの導入など、福島復興に深く関わる取り組みを進めています。自分の専門である化学知識を活かし、科学的根拠に基づいた政策の推進に携わりたいと考え、環境省を志望しました。復興と環境の両立という大きな課題に、理系の視点から貢献できる職員を目指したいです。

プライベート  
趣味/特技

フェスやライブに行くこと  
ラーメンを早く食べること

好きなもの

餃子  
麻辣湯



No.3

うとはん

(23歳・男)

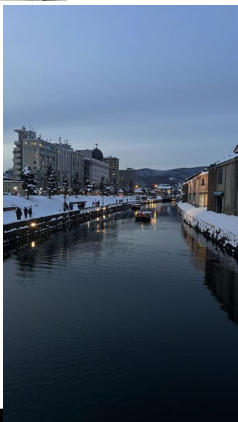
プロフィール

試験区分	農学
大学所在地	宮崎県
学部/研究科	農学研究科
学科/専攻	植物生産環境科学コース
研究内容	葉緑体の分裂を制御するタンパク質を用いた葉緑体の起源を探る研究
出身地	鹿児島県
部活動	弓道（中学）、バドミントン（高校）
サークル	ダイビング

友人と自転車で四国一周した時の写真です。車って偉大。。。



小樽運河です。街並みも歴史も文化もご飯も全部好きでした!!



就活事情

併願先(民間)	なし
併願先(他省庁)	農林水産省, 鹿児島県庁
インターン参加先	鹿児島県庁

就活の経験談

官庁訪問中のお昼休みは庁舎内を歩いたり、他省庁の建物を眺めたり、好きな音楽を聴くなど、リラックスに全集中しました。また、試験慣れのためにも他の受験先も受けました。

環境省への志望理由

環境省との最初の出会いはダイビングや山登りをする中で訪れた国立公園にある看板です。その時に自分の好きな自然を守ることに向き合えそうだな、働いてみたいなと思い、調べるきっかけになりました。そんな中で農業アルバイトで暖冬による農作物の品質低下に苦労する農家さんや激甚化する自然災害のニュースを知り、自分たちの生活を揺るがす地球温暖化に対し緩和策をあてるといった根本的な解決に主体的に取り組める業務に魅力を感じ志望しました。官庁訪問では職員の方たちや同じ受験者の環境問題への熱い思いや正義感を感じられ、そこも決め手となりました。

プライベート  
趣味/特技

旅・ライブ  
/運動(ランニング)

好きなもの

- ・ 自然をぼーっと見る時間
- ・ 晩酌

# No.4 くろいろ（21歳・男）

## プロフィール

試験区分	機械
大学所在地	東京都
学部/研究科	理工学部
学科/専攻	機械工学科
研究内容	斜投射FPPを使った ガラス加工及び静疲労試験
出身地	神奈川県
部活動	剣道部
サークル	学生フォーミュラ



## 就活事情

併願先(民間)	なし
併願先(他省庁)	経済産業省
インターン参加先	なし

**就活の経験談**  
大学3年生で公務員予備校に通いました。国家公務員を目指すにあたり、予備校から支給された参考書を軸に勉強を行いました。

## 環境省への志望理由

私はこれまで再生可能エネルギー普及に向けたガラス材料の表面強化の研究に取り組んできました。  
研究で得た知見を活かし、脱炭素社会や循環型社会、自然共生を見据え、現場に寄り添いながら制度設計から運用まで継続的に関わりたいと感じ環境省に志望いたしました。

## プライベート 趣味/特技

- ・猫カフェめぐり
- ・音楽ライブ

## 好きなもの

猫、爬虫類、音楽





## 第2部

公務員試験を知ろう！



## 第2部 公務員試験を知ろう！

### □ 国家公務員一般職試験の概要

試験区分には専門科目による区分が存在します。また、試験は大きく2つに分けられ、「1次試験（マーク式試験 + 記述式試験）」「2次試験（人物試験）」があります。これらの筆記試験の過去問は人事院に請求することで入手できます。

#### 1次試験

##### 基礎能力試験（多肢選択式）

いわゆる教養試験で、配点は2/9、出題数は30です。問題は多岐に渡り、国語力や英語力、頭の柔らかさ、知識力などが試されます。

##### 専門試験（多肢選択式）

選択した専門科目の知識が試される試験です。建築区分の配点は2.5/9で33題、建築以外の区分は4/9で40題と高く設定されています。

##### 専門試験（記述式）

選択した専門科目で出題されたテーマに対し、社会的な問題等を織り交ぜて自分の意見を論ずる小論文形式の論述問題（建築区分は製図問題）です。配点は建築区分で2.5/9、建築以外の区分で1/9です。

これら3つの試験は全て同日に行うため、長丁場の体力勝負となります。

#### 官庁訪問

見事1次試験を合格した人は官庁訪問を受けることが可能になります！

##### 官庁訪問

採用されるためには官庁訪問で各府省から個別に内定を貰う必要があります。名簿は5年間有効（「教養」区分は6年間有効）なので、少しでも興味があるのなら前年度から積極的に試験を受験することをおすすめします。

官庁訪問の詳細については第3部で説明します。

#### 2次試験

1次試験に合格後、官庁訪問を経て、2次試験へと進みます。

##### 人事院面接

当日までに面接カードを記入して、基本的にその内容に沿って質問される個人面接で、配点は2/9です。面接時間はおよそ10～20分程度で、面接官は3人です。

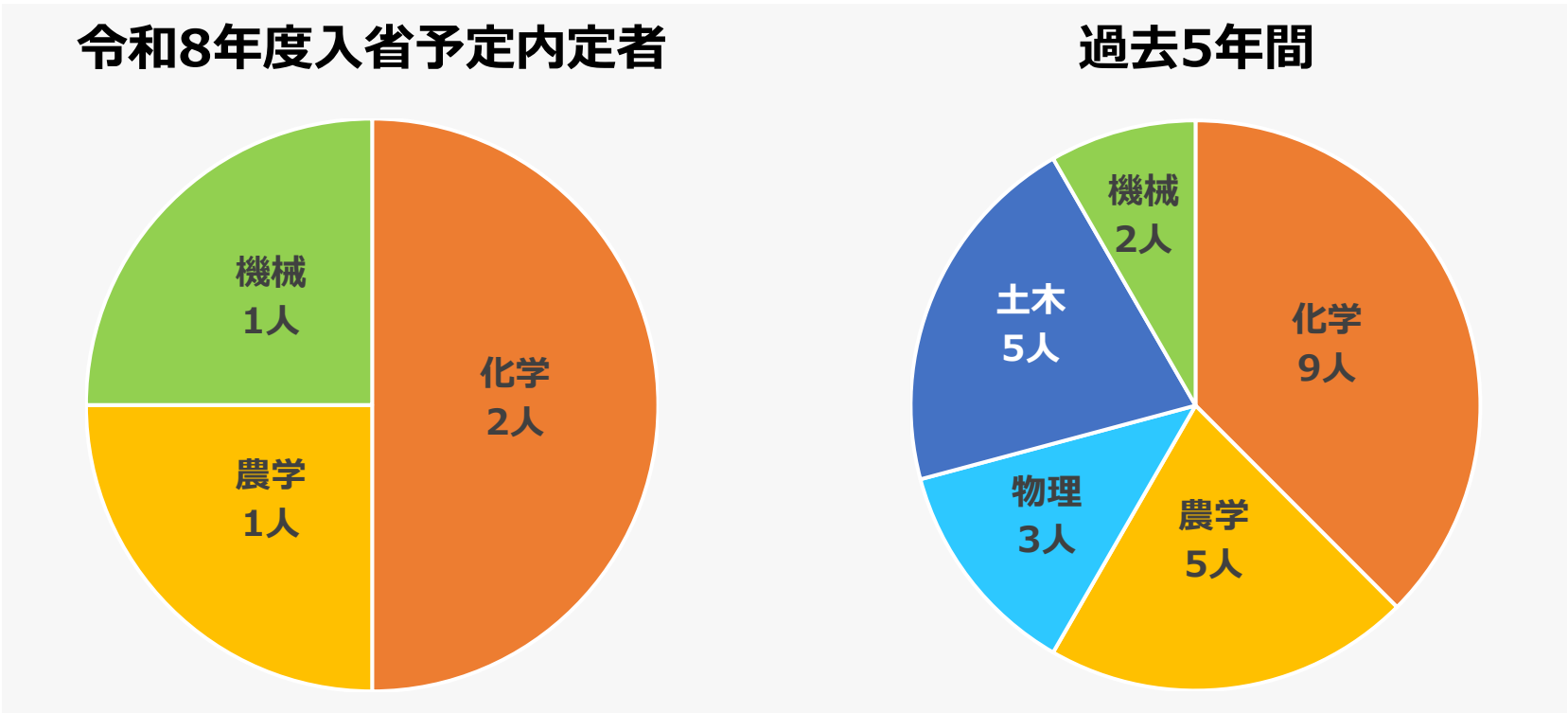
# 第2部 公務員試験を知ろう！

第2部では、内定者4名による国家公務員一般職試験の勉強・対策方法をお伝えします。なお、本冊子に記載している試験方法や内容は、令和8年度入省内定者が受けた試験について述べたものであり、次年度以降の試験とは異なる可能性があります。

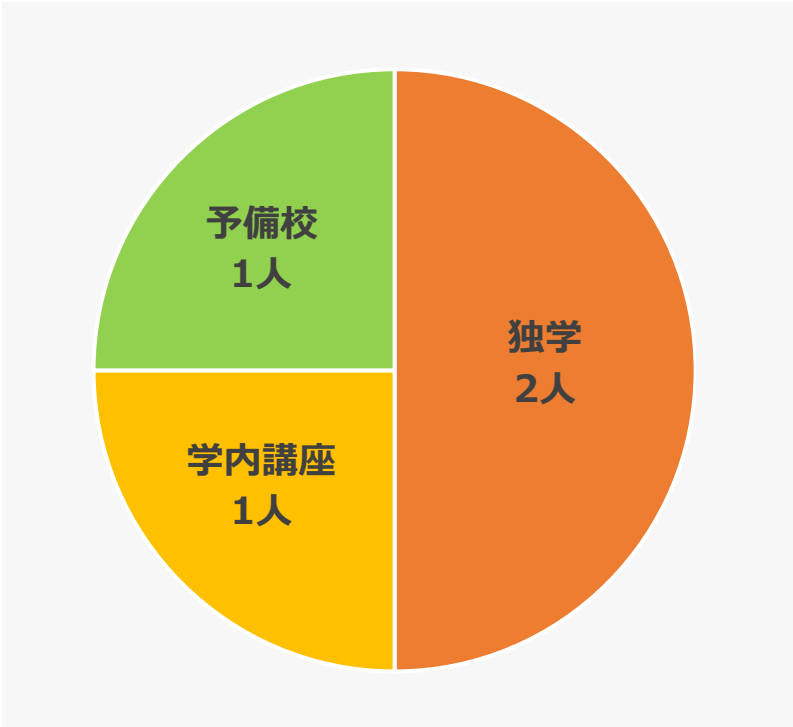
また、内定者4人の体験談を紹介しています。勉強方法や勉強スケジュール等については、内定者個人の見解に過ぎず、本冊子は参考としてご覧いただければ幸いです。

## □ 公務員試験の基本データ

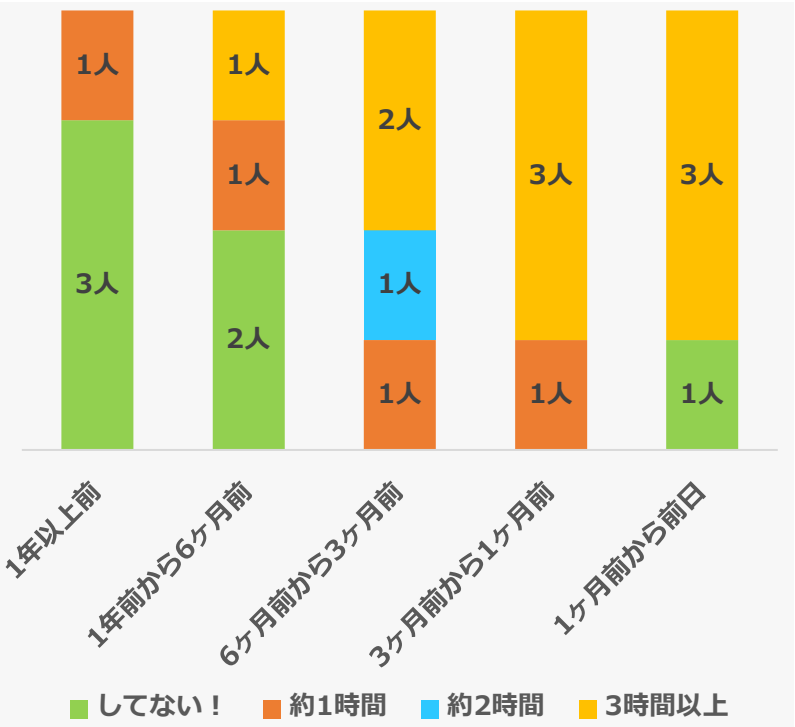
### □ 試験の区分



### □ 勉強方法



### □ 1日当たりの勉強時間





# 内定者の声 公務員試験合格の分析 (一般職)

公務員試験合格のために実施した勉強法や、普段の習慣や大学の授業等で試験に役立ったものを紹介します！

## 1. 基礎能力試験 (教養)

- ・ 数的処理が全体の約半分を占めているため、重点的に時間をかけて取り組んだ。
- ・ 忙しい日でも数的処理の問題には1問でもいいから毎日触れるようにしていた。
- ・ 時事問題については、隙間時間に、YouTubeの動画等を活用して効率的に。
- ・ 苦手なものはあえて対策しなかった。
- ・ 過去問を入手して、全体の時間配分を予め決めた。

## 2. 専門試験 多岐式

### 【機械】

- ・ 過去問を活用。 大学で学んだ知識で比較的簡単に解くことができた。

### 【化学】

- ・ 自分の専門の分析化学は出題数が少ないため、特に出題割合の高い分野を重点的に学習。2冊の参考書をそれぞれ3周し、基礎から応用まで繰り返し確認した。

### 【農学】

- ・ スーパー過去問ゼミ「農学・農業」を何周も繰り返し、問題も覚えてきたころに、農学基礎シリーズという参考書での細かい知識入れと過去問演習（5年分くらい）を行う。

## 3. 専門試験 記述式

### 【機械】

- ・ 文章量の多さを意識した。

### 【化学】

- ・ 記述の対策は難しいと感じたため、出題されやすいと考えたテーマ（カーボンニュートラルやプラスチック）について理解を深めた。

### 【農学】

- ・ 過去問を使って、鍵括弧、英数字、句読点などの書式を意識して実際に書いてみた。
- ・ 内容の添削は大学の公務員試験対策の方へお願いしたり、今の時代ならAIで壁打ちするのもいいと思う。

## 4. 人事院面接

- ・ 講座の面接練習を活用。
- ・ 入退室の行い方など基本的な所作は自然とできるようにまで練習した。
- ・ 基本的に面接カードに沿って質問がされるため、あえて突っ込まれやすいポイントを作り、深掘りされた際にも落ち着いて話せるよう準備した。
- ・ 緊張せずに面接に臨むことを意識した。
- ・ エントリーシートは公務員講座の方に対策してもらい5回ほど修正した。
- ・ 公務員講座の面接練習（10回？）を経て、最初はボロボロだったが徐々にどんな質問でも自分の伝えたい強みに話を持っていけるようになっていったと思う。

## 5. 勉強に利用してよかったもの

- ・ 人事院が出している過去問
- ・ 『スーパー過去問ゼミ』（「農学・農業」、「工学の基礎」、「化学」）
- ・ 農学基礎シリーズ
- ・ 『速攻の時事』
- ・ 『化学の頻出問題』
- ・ 高校の資料集

## 6. 失敗談

- ・ 一次試験の時は非常に緊張してしまって実力が出せなかった。
- ・ 一次試験の合格発表後に官庁訪問の準備を始めたため、官庁訪問や人事院面接対策の時間がなかった。
- ・ 試験の突破を目標としてしまっていた。最後の官庁訪問が最も重要なのでそちらの対策や志望動機、やりたいことも少しずつ考えると良いと思う。

## 7. 成功談

- ・ 総合職試験を受験して問題や面接の試験慣れができた
- ・ 教養試験が得意だったため、専門試験に時間をかけられた
- ・ 勉強計画を1週間ごとに見直した
- ・ 過去問演習で差がつく問題とつかない問題がつかめた



# **第3部**

## **公務員試験を知ろう！**





## 第3部 官庁訪問を知ろう！

第3部では、経験しなければなかなか掴めない官庁訪問の実態をお伝えします。前半では、環境省の官庁訪問の基本的な情報を、後半では、内定者による官庁訪問についての座談会をまとめています。訪問前のイメージトレーニングにお役立てください。なお、掲載している情報は令和7年度官庁訪問における経験に基づき、内定者の視点から作成されたものであり、来年度以降の官庁訪問のシステムや内容は異なる可能性があります。

### ■官庁訪問（一般職）の基本情報

令和8年度官庁訪問は、環境省では対面・オンライン併用で実施されました。国家公務員一般職試験の第1次試験合格発表後で、第2次試験期間前の7月上旬に実施されました。環境省では3日間の日程のうち、最初の2日間で1回目の訪問が、3日目に2回目の訪問が、4日目に3回目の訪問が行われました。なお、8月以降の官庁訪問は実施されませんでした。

最新の詳しい官庁訪問の日程、ルール等は、人事院のWebサイトでしっかり確認しましょう。以下、官庁訪問の流れ、面接、服装、基本データについてまとめます。

### ■官庁訪問（一般職）の簡単な流れ

#### 官庁訪問前

環境省Webサイトから官庁訪問申込票等をダウンロードし、記入します。その後、指定された期間に上記資料を添付してメールを送り、官庁訪問の予約を行います。

#### 官庁訪問期間中

面接を1日に数回行い、数日にわたり行われます。面接は複数日にわたり日によって形式が異なる可能性があるので、臨機応変に対応しましょう。

#### 一般職試験最終合格発表日

内々定！



## ■官庁訪問（一般職）の面接

面接回数は人によって異なりますが、複数回行われます。面接では官庁訪問申込票をもとに質問されたり、自己PRを求められたりします。加えて、説明会では聞けない具体的な業務内容を聞いたり、政策について議論したりすることによって、しっかりと環境省の業務内容を理解することができます。

時間は1回30分から1時間程度です。面接終了後から次の面接に呼ばれるまで時間がかかりますので、その間は面接の振り返りをしたり、ノートや申込票を見返したりして、次の面接に備えましょう。

また官庁訪問終了時刻は官庁によって異なりますが、環境省は比較的早い時間に終了します。

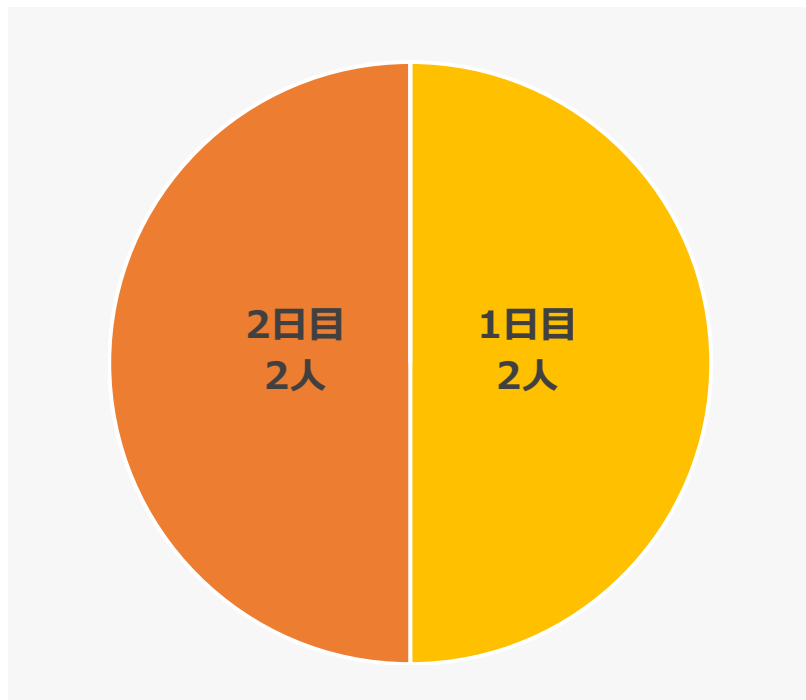
## ■官庁訪問（一般職）の服装

官庁訪問はクールビズ期間中に実施されることが多く、軽装が推奨されています。そのため、志望者も半袖シャツを着たり、ネクタイを外した状態で面接を受けることが可能です。もちろん、温度調節や気持ちの切り替えのため、ネクタイやジャケットを着用しても大丈夫です。

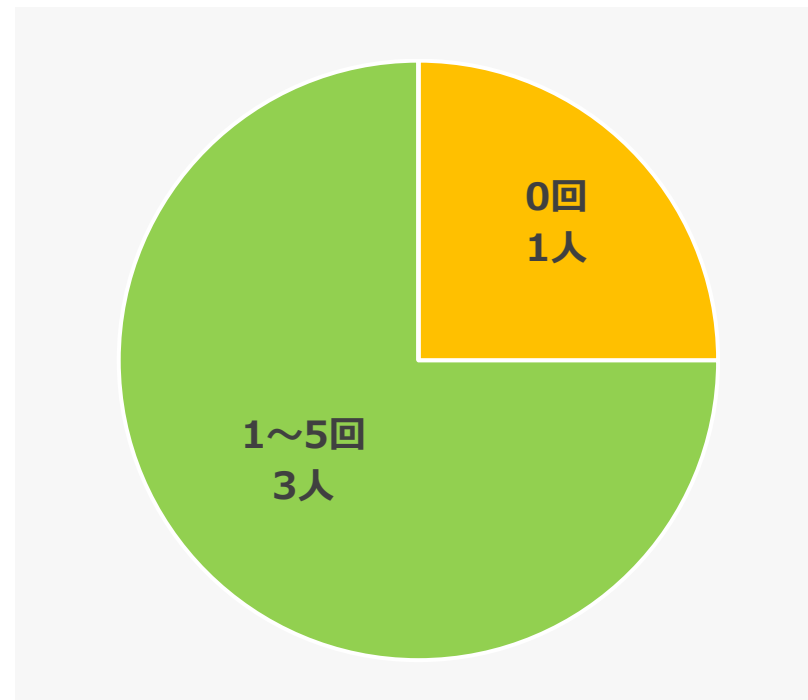


## ■官庁訪問（一般職）の基本データ

### 環境省の初回訪問日

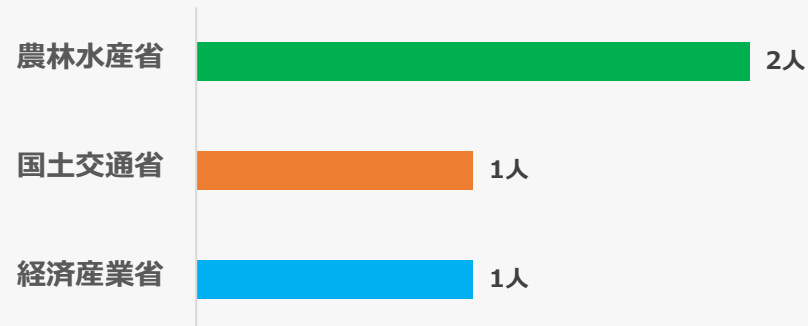


### 説明会参加回数

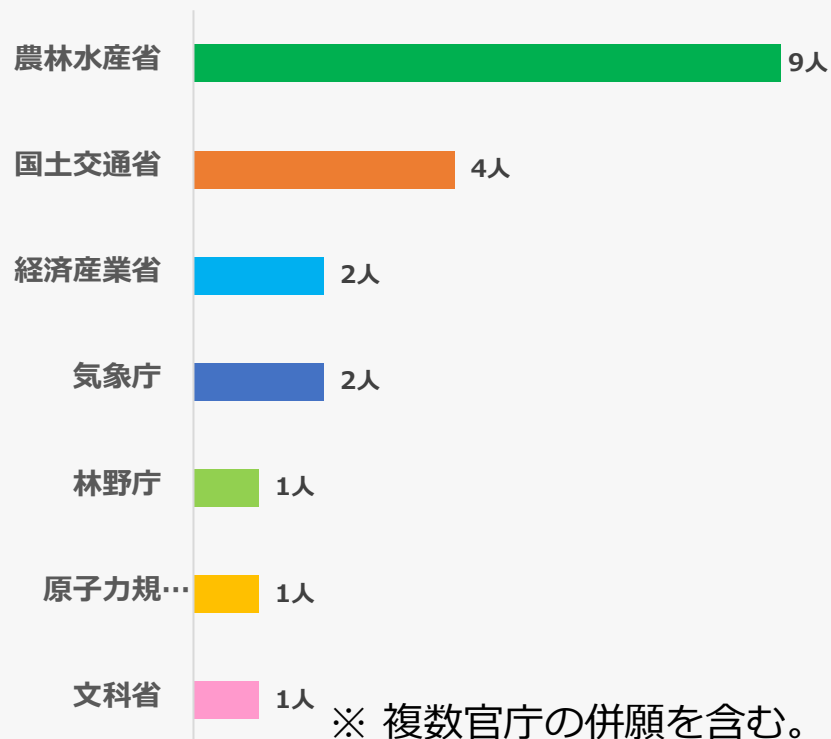


### 併願した省庁

#### 令和8年度入省予定内定者



#### 過去5年間



※ 複数官庁の併願を含む。

### 主な併願進路

#### 令和8年度入省予定内定者

- ・労働基準監督官
- ・国家総合職

- ・都道府県庁
- ・市役所

#### 過去5年間

- ・文具メーカー
- ・再生エネルギー業界

- ・独立行政法人
- ・大学院進学 等

それでは、次のページから座談会のパートになります！

令和8年度入省予定内定者4名により、官庁訪問の準備や官庁訪問中の様子などについてお伝えできればと思いますので、ぜひお楽しみください！



## ■ 官庁訪問参加者による座談会

### 座談会メンバー

Door : 24歳／男性／愛知県出身

うとはん : 23歳／男性／鹿児島県出身

くろいろ : 21歳／男性／神奈川県出身

うぱ : 22歳／女性／福島県出身

### [1] 官庁訪問に向けてどんな準備をした？

うとはん : 環境省の説明会を聞いて、具体的に行っている政策内容を調べて準備した！

うぱ : 私も、環境省が出してる白書を読み込んで、特に気になる分野に関しての政策を熟読してた！

Door : 僕は大学で環境系の研究テーマを専攻していたので、それについての自己PRを深めていたよ。

くろいろ : 自分も同じかなー。事前に書いた面接カードをひたすら読み込んで、頭の中でずっと面接練習してた！

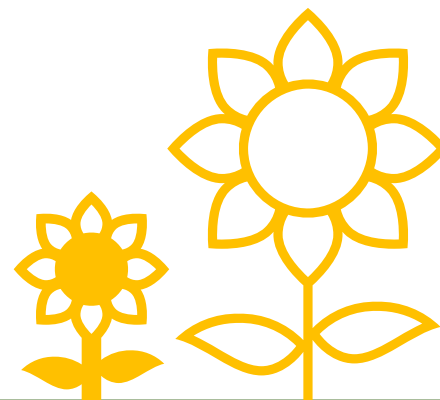
### [2] 官庁訪問中はどんな生活をしてた？

うとはん : 僕は親戚の家に泊まっていたよ。東京に慣れていなかったから官庁訪問前日に下見もした！ あと食事面では、面接で万全を期すために胃にやさしいものを食べていたね！

Door : 僕も弟の家に泊まった！ 食事面はそんな気にしてなかったかもな～。

うぱ : 私は上京している友達の家泊まった！ 官庁訪問は、土日をはさんでいたこともあって、滞在期間が長かったからホテル費用の節約にもなった！

くろいろ : えーっと、、実家でぬくぬくしてましたね・・・。  
でも、おかげでいつもと同じコンディションで面接に臨むことができたよ！



### [3] どのような服装・持ち物で訪問した？

くろいろ：クールビズ推奨だったため、ネクタイはせずに涼しい格好で行ったかな。環境省がクールビズの旗振り役でもあるからね(笑)

うぱ：私は不安だったから一応ジャケットも持っていました！！ お気に入りの餃子のキーホルダーも持っていました！！

うとはん：自分は落ち着けるものを持って行きたかったから、大学の友人達から貰った時計を着けていったよ～。緊張しないで普段のペースでいることは大事。

Door：飲み物500ml×2本持って行って、途中で1本買い足したかな(笑)  
面接回数が多いと聞いたからその対策ってことで。

くろいろ：1日を通して普段の倍以上喋るから、喉乾きますよね(笑)

### [4] 官庁訪問で困ったことは？

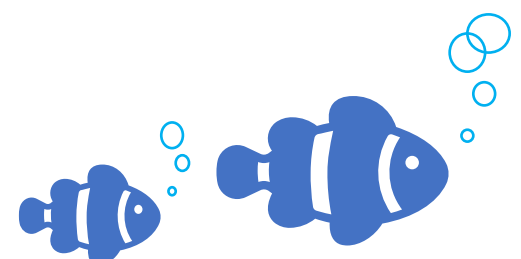
くろいろ：面接カードに書いたこと以外で、想定外の質問がたまにきてちょっと困った！！ 広く知識を持っておくことが大事だなと感じたよ・・・。

うぱ：分かります(笑) 私は学部生だったこともあり、研究に関する質問にうまく答えられなかったなと思います。

うとはん：僕は面接会場までのエレベータの乗り継ぎが難しく、途中で迷ってしまったことです！でも、近くの職員さんに尋ねると優しく教えてくれました。

Door：お昼ごはんかな～。12時から12時半ごろのお昼時はエレベータが混むから、朝のうちに地下1階のコンビニで買うか26階の中華料理のお店を利用したかな。

うとはん：エレベーターを使えないなら逆に気晴らしということで階段を使って身体を動かすのも良いかもね(笑)



## [5] どのような所が高く評価されたと感じた？

- Door : できるだけ会話のキャッチボールを意識していました！ 一方的に自分の話をするより、相手の反応を見ながらテンポよく話せたのが良かったのかな～。
- うぱ : 私はどんな質問にもすぐに反応できたことが良かったかなって思います。落ち着いて自分の考えを伝えるようにしたことで、熱意も伝わった気が・・・！
- うとはん : 自分は逆に、わからないことは無理に答えようとせず、素直に「わかりません」って言うようにしていました！ その上で、逆質問のときに気になったことをどんどん聞くようにしていましたね。
- うぱ : それもそう！ 逆質問で気になったことを聞けると、ちゃんと興味を持っていることが伝わる気がします。
- くろいろ : 僕は研究の話と、やりたい政策をうまくつなげて話せたのが良かったのかなって思います。自分の専門と政策を結びつけて話すと、説得力も出るし軸もブレにくい！

## [6] どのような所が不足していたと感じた？

- くろいろ : 官庁訪問の流れとか、雰囲気をもう少し知っておけばよかったな～と思いました。  
官庁訪問全体のペースをつかむのに時間がかかりました(笑)
- Door : 僕は環境省の業務理解がちょっと足りなかったですね。白書とかをもっと読んで、政策の背景を掴んでおけばよかったな～と感じました。
- うぱ : 私は「環境省だからこそできること」とか、他省庁や民間企業との違いをもう少し整理しておけばよかったなって思います。そういう部分を話せたら、もっと深い会話ができたかも。
- うとはん : 僕は併願していなかった分、気持ちに余裕がなかったかもです・・・。  
緊張しすぎて、最初の方はガチガチでした。もう少しリラックスして話せたら良かったなと思います。
- Door : その気持ちわかる！ 余裕ってほんと大事。



## [7] 最後にひとこと！

**うとはん**：面接と面接の間の時間は前の面接の内容をまとめることで精一杯かと思いますが、是非同じ官庁訪問にきている人達とも話してみてください！　そこで話した内容が面接で活きたり、気が合い切磋琢磨できる仲間が見つかるかもしれません。本当に長い道のりだと思いますが応援しています！！

**うぱ**：緊張すると思いますが、面接は自分の想いをしっかり伝えられる大切な時間です。自分の気持ちを大切に話せば、熱意は必ず伝わります。自分の力を信じて堂々と臨みながら、自分らしさを活かして「一緒に働きたい」と思ってもらえるよう頑張ってください！

**くろいろ**：自分は優秀なんだ！！という気持ちで、自信を持って面接に挑んでください！！

**Door**：皆さんの言う通り、自分らしく自信を持って面接に臨むのが良いと思います。ここまできたら楽しもう！くらいの気持ちで、気負い過ぎずに挑めばきっとうまくいくはずですよ！！

## おわりに

ここまで読んでいただきありがとうございます。いかがだったでしょうか。

本書は構成から内容まで、すべて内定者が主体となって作成しております。一人一人のプロフィールや生の声に焦点を当て、就活生にとって身近な就活本になるよう努めました。私たちがどのように試験対策に取り組み、試行錯誤し、どのような考えをもって、環境省を目指したのか、皆さんが環境省を将来の選択肢として考える際に少しでも役立てていただけたらと思っております。

この「内定者の声」は次に環境省を目指す皆さんへ我々内定者からのバトンです。私たちとともに、環境行政の最前線に立って日本、そして世界の未来を作っていきませんか？ 内定者一同、皆さんをお待ちしています！

2025年12月 環境省一般職理工系 内定者一同

